

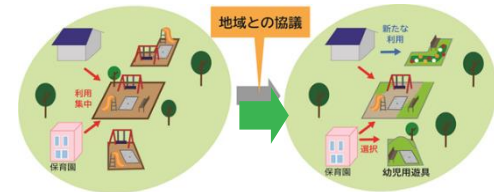


新旧対照表

【新】	【旧】
<div data-bbox="286 272 504 316" style="text-align: center;">  </div> <div data-bbox="533 284 766 309" style="text-align: center;"> <p>第4章 計画の体系と施策</p> </div> <div data-bbox="280 328 575 354" style="text-align: center;"> <p>(3) 取組3 魅力ある公園づくり</p> </div> <div data-bbox="280 363 1034 467" style="background-color: #f9cb9c; padding: 5px;"> <p>市民ニーズに対応した都市公園の適正な配置と機能の集約による公園の充実や地域の利用形態に合わせた魅力ある公園・緑地の整備を図ります。 <u>また、地域特性を生かしたまちづくりの拠点となる公園の整備を図ります。</u></p> </div> <div data-bbox="268 480 560 504"> <p>◇主要施策④ 公園・緑地の整備</p> </div> <div data-bbox="268 507 1025 585"> <p>人口減少等の社会情勢や市民ニーズの変化に対応した都市公園の適正な配置と機能の集約のほか、多くの市民が利用する総合公園（小樽公園）を再整備することにより、都市の利便性を向上させ、快適・安心なまちづくりを目指し、公園・緑地の整備を図ります。</p> </div> <div data-bbox="280 612 492 636"> <p>【都市公園の適正な配置】</p> </div> <div data-bbox="288 639 1043 719"> <p>都市公園の適正な配置については、市民ニーズや地域の利用形態に対応するよう検討するとともに、未整備公園の必要性等を総合的に検証し、都市再生特別措置法に基づく小樽市立地適正化計画* <削除>と適合を図り、必要な見直しを行います。</p> </div> <div data-bbox="280 746 492 770"> <p>【都市公園の機能の集約】</p> </div> <div data-bbox="288 774 1055 852"> <p>都市公園の機能の集約については、市民ニーズや地域の利用形態に対応するよう検討するとともに、小樽市公園施設長寿命化計画*に基づき、老朽化した公園施設の計画的な更新を図ります。</p> </div> <div data-bbox="349 863 922 1168" style="border: 1px solid orange; padding: 10px;"> <p style="text-align: center; color: orange;">機能集約のイメージ</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>●公園の機能が重複しており、利用率の低下が生じている。</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>●市民ニーズにあわせて公園機能を分担。</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;"> <p>地域との協議</p>  </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>【現状】</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>【機能分担】</p> </div> </div> </div> <div data-bbox="280 1181 434 1204"> <p>【都市公園の整備】</p> </div> <div data-bbox="306 1209 1043 1367"> <p>市民ニーズや地域の利用形態に応じた都市公園の整備を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未整備公園については、市民の憩いの場などとして整備を図ります。 ・自然豊かな水辺環境を形成している奥沢水源周辺は、その良好な自然景観や歴史的資産を生かした風致公園*として整備を検討します。 ・銭函地区の工業地に就業者等のための運動や憩いの場などとして地区公園*や、騒音、振動等に対する環境保全の役割を果たす緑地として、緩衝緑地*の整備に努めます。 </div>	<div data-bbox="1211 272 1429 316" style="text-align: center;">  </div> <div data-bbox="1458 284 1691 309" style="text-align: center;"> <p>第4章 計画の体系と施策</p> </div> <div data-bbox="1205 328 1500 354" style="text-align: center;"> <p>(3) 取組3 魅力ある公園づくり</p> </div> <div data-bbox="1205 363 1960 467" style="background-color: #f9cb9c; padding: 5px;"> <p>市民ニーズに対応した都市公園の適正な配置と機能の集約による公園の充実や地域の利用形態に合わせた魅力ある公園・緑地の整備を図ります。</p> </div> <div data-bbox="1193 480 1485 504"> <p>◇主要施策④ 公園・緑地の整備</p> </div> <div data-bbox="1193 507 1951 585"> <p>人口減少等の社会情勢や市民ニーズの変化に対応した都市公園の適正な配置と機能の集約により、都市の利便性を向上させ、快適・安心なまちづくりを目指し、公園・緑地の整備を図ります。</p> </div> <div data-bbox="1205 612 1417 636"> <p>【都市公園の適正な配置】</p> </div> <div data-bbox="1214 639 1971 719"> <p>都市公園の適正な配置については、市民ニーズや地域の利用形態に対応するよう検討するとともに、未整備公園の必要性等を総合的に検証し、都市再生特別措置法に基づく小樽市立地適正化計画*(策定中)と適合を図り、必要な見直しを行います。</p> </div> <div data-bbox="1205 746 1417 770"> <p>【都市公園の機能の集約】</p> </div> <div data-bbox="1214 774 1982 852"> <p>都市公園の機能の集約については、市民ニーズや地域の利用形態に対応するよう検討するとともに、小樽市公園施設長寿命化計画*に基づき、老朽化した公園施設の計画的な更新を図ります。</p> </div> <div data-bbox="1274 863 1848 1168" style="border: 1px solid orange; padding: 10px;"> <p style="text-align: center; color: orange;">機能集約のイメージ</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>●公園の機能が重複しており、利用率の低下が生じている。</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>●市民ニーズにあわせて公園機能を分担。</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;"> <p>地域との協議</p>  </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>【現状】</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>【機能分担】</p> </div> </div> </div> <div data-bbox="1205 1181 1359 1204"> <p>【都市公園の整備】</p> </div> <div data-bbox="1232 1209 1971 1367"> <p>市民ニーズや地域の利用形態に応じた都市公園の整備を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未整備公園については、市民の憩いの場などとして整備を図ります。 ・自然豊かな水辺環境を形成している奥沢水源周辺は、その良好な自然景観や歴史的資産を生かした風致公園*として整備を検討します。 ・銭函地区の工業地に就業者等のための運動や憩いの場などとして地区公園*や、騒音、振動等に対する環境保全の役割を果たす緑地として、緩衝緑地*の整備に努めます。 </div>

第4章 計画の体系と施策



【総合公園（小樽公園）の再整備】（地域づくり拠点公園）

小樽公園は、市の中心部に位置する総合公園であり、明治期より市民の身近な行楽地として親しまれ、スポーツ活動や文化活動、緑豊かな園内を花見や散策できる憩いの場として多くの市民に利用されています。

園内には運動施設や遊戯施設のほか、市の歴史的建造物に指定されている公会堂・能楽堂、大ホールを有する市民会館などの施設があり、様々な集会やイベントなどで活用されています。

こうした歴史的・文化的資源を有する小樽公園を再整備することにより、市民の健康、文化、交流を支え、まちのにぎわい創出や魅力づくりに寄与する拠点公園とします。

- ・日常的な運動の場として気軽に利用でき、市民の健康寿命延伸や多世代の交流を生み出す拠点として、新総合体育館の整備を図ります。
- ・子育て世代を対象とした都市のレクリエーション拠点としての機能を充実させるため、遊具広場（旧こどもの国）の整備を図ります。
- ・指定避難所となる総合体育館の建て替えによる耐震化や災害備蓄庫の整備により、防災力のより一層の強化を図ります。



〔小樽公園 航空写真〕

（新設）